

## 「鬼北ならではの」を五感で堪能

◎秋の大収穫祭&ゆずまつり

「秋の大収穫祭&ゆずまつり」は11月3日、道の駅日吉夢産地で開催されました。

旬の野菜や果物の販売など、鬼北町の秋の味覚が集結した会場内。中でも鬼北町の特産品である「ゆず」を使ったゆずバーガーや武左衛門うどんなど、来場者たちはこの日しか味わえないグルメを、嬉しそうに買い求めていました。また、毎年恒例の「ゆず搾りゲーム」では、子どもも大人も必死の形相でゆずを搾り、その搾り汁の量を競い合っていました。

また、ステージでは「日吉コールナチュレル」が心癒す歌声、「鬼北スポーツダンスサークル」が華麗な社交ダンス、「日吉輪の会」が優雅な舞いを披露。さらに、歌手の美川憲一さんのものまねでおなじみの「ミカワ・デラックス」さんが会場を笑いの渦に包み込み、日吉の秋を盛り上げていました。



## 「バレーって楽しい」再確認

◎大山加奈バレーボール教室 in 鬼北町



「大山加奈バレーボール教室in鬼北町」は11月4日、鬼北総合公園体育館で開催されました。

この日は南予の小中高校生約100人が参加。大山さんの指導の下、楽しみながらパスの練習やアタックの練習を行いました。

日本代表メンバーとして数々の大会に出場した大山さんの指導に真剣に耳を傾ける子どもたち。大山さんは「ボールをよく見ることが大切」と子どもたちに伝えていました。



## 「木」ってすごいね！何でもできる！

◎木に親しむための活動



「木に親しむための活動」は10月18日、近永保育所で行われました。

この活動は、県内の保育所やイベント等において、木材で作ったおもちゃや絵本等で自由に遊ぶことで、森林を身近に感じ学んでもらおうと、公益財団法人愛媛の森林基金が行っているもの。この日は、木製絵本の読み聞かせのほか、木の玉プールや、約20種類もの木のおもちゃが用意され、園児たちは「木」を堪能していました。

